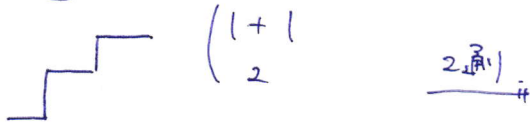


7.10 問題

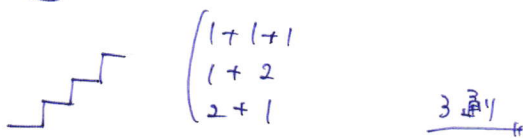
「1段ずつ」「1段飛ばし」のいずれかで階段を登る。以下の問いに答えよ。

- (1) 2段, 3段, 4段の登り方はそれぞれ何通りか。
- (2) 15段を登る方法は何通りあるか。
- (3) 連続して「1段飛ばし」は選択できないとする。このとき15段を登る方法は何通りあるか。
- (4) 登り方として「2段飛ばし」を追加する。このとき15段を登る方法は何通りあるか。

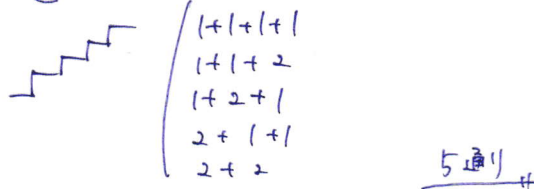
(1) 2段



3段



4段



(2) 15段登る方法は何通りあるか

1段	1段飛ばし	通り
+1	+2	
15	0	1
13	1	$14C_1 = 14$
11	2	$12C_2 = \frac{12 \cdot 11}{2 \cdot 1} = 66$
9	3	$10C_3 = \frac{10 \cdot 9 \cdot 8}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 120$
7	4	$8C_4 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6 \cdot 5}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = 35$
5	5	$6C_5 = \frac{6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2}{5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = 6$
3	6	$4C_3 = \frac{4 \cdot 3 \cdot 2}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 4$
1	7	$2C_1 = 2$

$\therefore 927$ 通り

(3)

(2)のうち、(15, 0), (13, 1)の組み合わせは可なり。→ 15通り。

また、(3, 6), (1, 7)の組み合わせはどちらも1段飛ばしは連続して選べない。

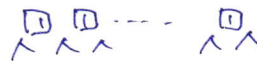
○ (11, 2)の組。



(12)のうちの2箇所(1段飛ばし)。

$$12C_2 = \frac{12 \cdot 11}{2 \cdot 1} = 66$$

○ (9, 3)の組。



(10)のうち、3箇所(1段飛ばし)。

$$10C_3 = \frac{10 \cdot 9 \cdot 8}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 120$$

○ (7, 4)の組。



(8)のうち、4箇所(1段飛ばし)。

$$8C_4 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6 \cdot 5}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = 70$$

○ (5, 5)の組。



(6)のうち、5箇所(1段飛ばし)。

6通り。

$$\therefore 15 + 66 + 120 + 70 + 6 = 277 \text{ 通り}$$

(4) 2段飛ばし0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15の組み合わせ。

(1)と(2)の組み合わせ。

2段	1段飛ばし	1段	
+3	+2	+1	
1	0	12	→ 13
	1	10	→ $12 \cdot 11 = 132$
	2	8	→ $11 \cdot 10C_2 = 495$
	3	6	→ $10 \cdot 9C_3 = 840$
	4	4	→ $9 \cdot 8C_4 = 630$
	5	2	→ $8 \cdot 7C_2 = 168$
	6	0	→ 7
2	0	9	→ $11C_2 = 55$
	1	7	→ $11C_2 \cdot 8 = 440$
	2	5	→ $11C_2 \cdot 7C_2 = 1155$
	3	3	→ $11C_2 \cdot 6C_3 = 1100$
	4	1	→ $11C_2 \cdot 5C_4 = 575$
3	0	6	→ $9C_3 = 84$
	1	4	→ $9C_3 \cdot 5C_1 = 420$
	2	2	→ $9C_3 \cdot 4C_2 = 504$
	3	0	→ $9C_3 = 84$
4	0	3	→ $7C_3 = 35$
	1	1	→ $7C_3 \cdot 2 = 70$
5	0	0	→ 1

$\therefore 604$ 通り